

がん検診Q&A

Q. 対がん協会が実施する検診の流れは？

- A. ①期日までに予約します。
②8月下旬頃に書類（詳しい案内、問診票）を送付します。
③検診当日は予約の時間に健康管理センターへお越しください。
④受付をします。
⑤保健師による問診を行います。
⑥検診の実施（子宮がん検診・乳がん検診はそれぞれ専用の車両の中で実施します。バスで行う際の検診スタッフは、対がん協会職員と子宮がん検診を担当する医師になります。）
⑦当日はこれで終了です。
⑧後日、（3週間前後）結果を送付します。異常がなければ、次回また検診を受けましょう。精密検査が必要な方は早めに医療機関を受診しましょう。

Q. がん検診はいくつまで受けるといいの？

- A. 年齢に関係なく、毎日がん細胞は体の中で作られています。免疫機能ががん細胞を退治していますが、退治しきれなかったがん細胞がやがてかたまりの「がん」になっていきます。20歳になったらがん検診を受け、いくつになっても定期的に検診を受けることが大切です。

Q. マンモグラフィー検査ってどんな検査？

- A. マンモグラフィー検査では、自分で触っても発見できないしこりや石灰化のある小さな乳がんを発見することができます。乳房を2枚の板ではさんで平たくし、乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します。撮影されたレントゲン写真を見て異常がないか確認をします。
当日は医師の診察はありません。 検診終了後、後日2名の医師が撮影したマンモグラフィーの画像をチェックし診断します。

Q. 子宮がん検診の超音波（エコー）検査でわかることはなに？

- A. 超音波検査では、子宮内膜や卵巣の状態を確認することができます。
子宮がん検診と一緒に検査を受けられます。

Q. 今回の検診を受けられないけど、他に受ける方法はあるの？

- A. 検診車によるがん検診の他に、木古内町国保病院、函館市内指定医療機関で受けることもできます。

◆木古内町国保病院での受診方法

直接、電話（01392-2-2079）でお申し込みください。

◆函館市内指定医療機関での受診方法

- (1) 健康管理センター（☎01392-2-2122）に電話でお申し込みください。ご自宅に「**受診券**」を郵送します。※受診券は検診を受ける際に必要です。
(2) 指定医療機関へ**事前に予約**する。 →詳しくは、健康管理センターにお問い合わせください。
(3) 予約日に**受診**する（結果は受診した医療機関から通知されます）

